科目区分	専門基礎分野	授業科目	病理学総論
講師名		実務経験の有無	有
単位数（時間）	１単位（30時間）	開講年次	1年次　第1学期
授業概要 ＊講師からのメッセージ	事前に配布した資料をスライドを見て完成させる形で授業を進めます。特に予習は必要ありませんが、授業後でもよいので教科書は読むようにしてください。		

目的：疾病の原因や発生病理、形態と機能および代謝変化の原理を理解する。
目標：１．健康から疾病に至る変化について理解できる。
　　２．疾病がもたらす身体内部の変化について理解できる。

回	授　業　内　容		授業方法
1	イントロダクション	からだの構造、病因論	講義
2	細胞傷害、創傷治癒	細胞の損傷と適応、肥大、変性、壊死、沈着、創傷治癒	講義
3	循環障害1	循環器系の構造、充血、うっ血、出血、梗塞、	講義
4	循環障害2	DIC、浮腫、ショック、多臓器不全と個体の死	講義
5	炎症	炎症とその分類、感染症と中毒	講義
6	免疫	免疫のしくみ、アレルギー、自己免疫、移植、免疫不全	講義
7	先天性疾患と遺伝性疾患	先天性疾患、染色体異常、遺伝性疾患と遺伝様式	講義
8	腫瘍1	腫瘍の定義、発生機序、拡がりと影響	講義
9	腫瘍2	診断、疫学	講義
10	循環器疾患	先天性心疾患、動脈硬化性疾患、高血圧症、心不全	講義
11	呼吸器疾患	肺炎と間質性肺炎、結核、閉塞性と拘束性肺疾患、肺癌	講義
12	消化器疾患	消化器癌、食道炎、胃潰瘍、炎症性腸疾患、イレウス	講義
13	肝胆膵疾患	黄疸、肝炎、肝硬変、肝癌、膵炎、膵癌	講義
14	血液、内分泌代謝、 神経運動器疾患	貧血、白血病、糖尿病、脳血管障害、神経変性疾患、骨腫瘍	講義
15（45分）	病理科の仕事	病理組織学的診断、細胞診の実際	講義
16（45分）	終了試験		
授業方法	講義（3校合同）		
評価方法	筆記試験　100点満点　評価基準参照		
テキスト	医学書院：系統看護学講座　専門基礎分野　疾病の成り立ちと回復の促進[１]病理学		
参考図書	医学書院：目で見るからだのメカニズム		
備考	特記なし		